



〈こま〉



〈ほうびぎ〉

謹賀新年

卯



〈お手玉〉



〈めんこ〉

昔遊びでGO! 子どもたちは、昔ながらの遊び
(糸魚川地区公民館主催) を体験し、楽しみました。

1
月号の
内容

- 02 新年のごあいさつ
- 03 糸魚川ジオパークだより
- 04 「みんな生きている～二つ目の誕生日～」
映画先行上映会開催
- 04 骨髄等移植ドナー登録
- 05 オンライン申請はじめました!
- 06-07 行政報告
- 07 クリエイターのご紹介!
- 08 全国大会出場おめでとうございます!
- 09 木浦小学校表彰
- 09 学校給食表彰
- 10 令和4年度 市長表彰
- 11 第15回 相馬御風顕彰ふるさと短歌大会
- 12 全国削ろう会表彰
- 13 糸魚川で学ぶ。Vol.09
- 14 大切な大系線 ～次代へつなぐ～
- 14 新刊おすすめ図書
- 15-19 おしらせばん
- 20 四季折々の御風さん No.1



新年のごあいさつ

2023

糸魚川市長

米田 徹



小滝川ヒスイ峡とヒスイ

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症対応に加え、ロシアのウクライナ侵攻による原油価格や物価の高騰など、国内はもとより世界的に様々な問題に直面した年でありました。一方で、本市にとって非常に嬉しいニュースもございました。

11月4日に当市のシンボルでもあるヒスイが「新潟県の石」に指定されました。11月4日は、国連の教育科学文化機関であるユネスコが発足した日でもあり、ヒスイやフォッサマグナなど、当地の地質資源を活用してきた糸魚川ユネスコ世界ジオパークとしても意義深く、記憶に残る記念日となりました。これを機に、国石や市の石でもあるヒスイの希少性や歴史的価値を広く周知し、世界最古のヒスイ文化発祥地として、引き続きジオパーク活動や教育ツーリズムを通じて地域振興に活用してまいります。

また、10月16日に開かれた第75回新潟県駅伝競走大会では、糸魚川チームが悲願の初優勝を飾りました。伝統と歴史のあるこの大会で、初優勝を成し遂げられたことを大変嬉しく思います。これも、選手の皆様の努力の賜物であることはもちろん、監督をはじめとする指導者の皆様やご家族、仲間の支えがあつてのものから敬意を表します。糸魚川市に元気と勇気を与えていただき、市民を代表して心から感謝申し上げます。

そして、昨年は駅北大火から6年となりました。

復興まちづくり計画に沿ってまちづくりを進めてきた5年間を振り返るとともに、これまでご支援ご協力いただいた皆様に感謝の意を表すため、12月10日に「糸魚川市駅北大火復興事業総合竣工式」を開催いたしました。これまで、

被災地の無電柱化や雁木再生、防火対策、水利調査など、国や県からも協力いただき、一步一步着実に進めてきました。被災地は新しいまちに生まれ変わり、復興施設駅北広場キターレでは、学校帰りの高校生や子ども連れの親子などが集まり、被災地周辺にはIT企業も誘致され、新たな人の動きも目にするようになりました。

大火の教訓を決して忘れることなく、市民とともに今後も防災対策に取り組むとともに、駅北地域のみならず、糸魚川市として安全・安心で、にぎわいと活力のあるまちづくりに引き続き取り組んでまいります。

地域経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。市では、昨年12月から「プレミアム商品券」の発行を追加したほか、内容を拡充した「今すぐ宴キャンペーン」の実施など、懇親会や誘客に対する支援を実施しております。皆様にも、これらの制度をぜひご活用いただき、地元消費にご協力賜りますようお願いいたします。

少子高齢化や人口減少、新型コロナウイルス感染症対応など、多くの課題を抱えておりますが、当市の目標とする都市像である「翠の交流都市 さわやか すこやか 輝きのまち」の実現に向け、貴重な地域資源を大切にしながら、更なる交流人口の拡大と持続可能なまちづくりに向けて、引き続き取組を進めてまいりますので、今後とも市政への変わらぬご支援と温かい励ましを賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして健やかで幸多き年となりますようご祈念を申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



糸魚川ジオパークだより | 第121号 |

問合先 商工観光課 ジオパーク推進室 ☎552-1511

県内
ジオパーク
連携

新潟圏域ジオパーク
子どもたちが交流

11月29日(火)、糸魚川・佐渡・苗場山麓ジオパークの小学校(4校)で、ジオパーク活動で学んだ地域の魅力を伝えあう「新潟圏域ジオパーク子ども交流事業」がオンラインで開催されました。糸魚川ジオパークからは、青海小学校の4年生が参加し、ヒスイを紹介する劇をクイズを取り入れながら発表しました。お互いの地域の特色を学ぶ良い機会になりました!



劇やクイズで工夫したよ!

下早川
小学校
特製

谷根川の大釜
オリジナル解説板設置

12月6日(火)、下早川小学校特製の解説看板が「谷根川の大釜」近くに設置されました。児童が資料を集め、分かりやすくまとめた「大釜」の特徴、周辺のおすすめスポットなどが紹介されています。

また、大釜は川沿いにあることから安全に見学できるように注意事項も載せた力作となっています。ぜひ一度ご覧ください!



大釜を分かりやすく紹介!

※冬期間は、解説板を撤去します。

新潟県の石
指定記念

ヒスイの
記念切手贈呈

ヒスイが新潟県の石に指定されたことを記念し、日本郵便がオリジナル切手を発行、市役所で贈呈式を行いました。



どのヒスイもとても神秘的ね!



オリジナル切手シート



切手を贈呈いただきました

世界ジオパークとしての
再認定が決定!



12月16日(金)、ユネスコのホームページに今年の審査結果が公開され、糸魚川ユネスコ世界ジオパークの再認定が決まりました。正式な再認定通知は、1月中旬に届く見込みです。



再認定記念セレモニー (12月17日 ジオパル)

骨髄移植経験者が演じる「いのち」の物語

みんな生きている ～二つ目の誕生日～

映画
先行上映会
開催

本市出身俳優・樋口大悟さんが骨髄移植によって命を救われた体験を元に企画・原案・主演を務めた映画の先行上映会が行われました。

上映後のトークイベントで樋口さんは「自分が生まれ育ち、また撮影地でもある糸魚川で先行上映できることが本当にとっても嬉しい。この映画製作の根底には、骨髄バンクがもう少し普及し登録者の方が増えれば、助かる命があるということを通して多くの皆さんに知っていただきたいという思いがある。多くの方に観てもらい、病気で現在苦しんでいる方の希望や勇気になれば良いなと思っている」と映画に込めた思いなどをお話いただきました。

両沢監督は「ドナー(骨髄提供者)の方の報酬を求めるわけでもなく、ただ『人の命を救いたい』という気持ち・善意を描きたいなと思って映画を作った。樋口君のドナーとなった方がどこかでこの映画を観ていただけるように、より多くの映画館で上映されることを願っている」と話されました。



オンライン登壇となった樋口さんと両沢監督(左から2人目)、映画出演者の皆さん

2023年2月4日(土)から全国順次公開

*新潟県内では、2月10日(金)から「イオンシネマ新潟西」、「JMAX THEATER上越」で公開



映画には糸魚川の風景が多く出てきます!

詳細はこちら ▲

骨髄等移植ドナー登録

日本では毎年新たに約1万人の方が白血病などの血液疾患を発症しています。そのうち骨髄バンクを介する移植を必要とする患者さんは毎年2,000人以上です。

ドナー登録できる方は18歳から54歳までの健康な方です。現在の登録者は40歳以上が約6割となっており、これから10年以上経過するとドナーが足りなくなる可能性があります。一人でも多くの患者さんを救うには、一人でも多くのドナー登録が不可欠です。

■ 骨髄バンクドナー登録者数

総数54万2,926人

(2022年10月末現在)

■ 登録方法

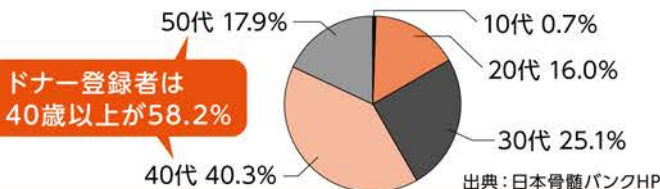
ドナー登録は約2mlの採血で済みます。

*ドナー登録等に費用はかかりません。

*詳細は市ホームページをご覧ください ▶



■ 年齢別ドナー登録者数



□ 骨髄等移植ドナー支援制度のお知らせ

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄等を提供されたドナーとドナーが勤務する事業所等に助成金を交付します。



詳細は、市ホームページをご覧ください ▲

市役所に行かず24時間いつでも申請できる

オンライン申請 はじめました!

マイナンバーカードを使って、パソコンやスマートフォンからインターネットを利用し、各種申請や届出を行うことができるようになりました。



★ オンライン申請できる手続き

〈子育て関連〉

- 児童手当等の認定請求
- 保育施設等の入園申込
- 妊娠の届出 など

〈介護保険関連〉

- 要介護・要支援認定の申請
- 介護保険負担限度額認定申請
- 介護保険被保険者証の再交付申請 など

〈国民健康保険関連〉

- 国民健康保険の脱退届
- 国民健康保険被保険者証の再交付申請 など

〈移住・定住関連〉

- UIターン修学資金返済支援事業補助金の交付申請
- 大学生等地元定着促進新幹線通学応援事業補助金の交付申請 など

〈犬の登録関連〉

- 犬の登録申請
- 狂犬病予防注射済票交付申請 など

〈消防関連〉

- 防火管理者の選任・解任届
- 防火対象物点検結果の報告
- 消防計画の作成(変更)届 など

* 申請可能な手続きの詳細は、ホームページまたは糸魚川市公式LINEからご確認ください。



★ オンライン申請時に必要なもの

- マイナンバーカード (一部の手続きは、マイナンバーカードがなくても申請できます)
- スマートフォンまたはパソコン (ICカードリーダーライターが必要)

ご利用いただける手続きは、順次拡大していきます。

行政報告

12月市議会定例会における行政報告の概要をお知らせします。

▶ 道路除雪管理システム運用開始

今シーズンの道路除雪につきましては、除雪機械にGPS端末機を搭載した「道路除雪管理システム」を活用し行います。新たなシステムは、12月1日から運用を開始いたします。除雪路線ごとの除雪状況を確認できるほか、事務手続きの省力化により除雪業者の負担軽減を図り、安全・安心な冬期交通の確保に努めてまいります。

▶ 登録有形文化財に関する答申

11月18日（金）に、国の文化審議会が開催され、えちごトキめき鉄道株式会社が所有する市振駅駅舎、市振駅ランプ小屋、親不知駅駅舎の3件の建造物を登録有形文化財に登録するよう、文部科学大臣に答申されました。3件とも、竣工から100年以上経過しており、明治末期の旧北陸本線の駅舎やランプ小屋の様相を伝える特徴的な建造物であることが評価されたものであります。

登録は、答申後に行われる官報告示をもって正式決定となり、この結果、当市に所在する建造物としての登録有形文化財は11件となります。

今後は、えちごトキめき鉄道や地元と連携し、貴重な文化財の保存と積極的な活用を進めてまいります。

▶ 糸魚川駅開業110周年記念事業の実施

12月17日（土）と18日（日）に糸魚川駅開業110周年を記念したイベントを開催いたします。NGT48メンバーの一日駅長就任や、記念きっぷ・入場券の販売、自由通路での物販、ジオパル内での写真展などのほか、直江津D51レールパークで所蔵しているSL列車が糸魚川駅に入線し、構内を走行する予定であります。糸魚川駅の利用促進を図るとともに、皆様と一緒に110周年をお祝いできるイベントとなるよう、準備を進めてまいります。



糸魚川駅内を走行するSL列車

▶ 糸魚川市駅北大火復興事業総合竣工式の開催

12月10日（土）、市民会館で、竣工式典を開催いたします。式典では、東京理科大学の関澤愛教授から「駅北大火からの復興のあゆみ」について、ご講演いただく予定としております。また、本年も、市民の皆さんが主体となった、火の用心夜回り隊による夜間警戒活動や、市民公園を活用したイルミネーション、キターレや広域商店街などで、飲食や販売促進等の催しが行われます。



竣工式典は、こども消防隊の「火の用心」の掛け声で閉会しました



自由通路での物販のようす

▶ 青海竹のからかい保存会 文化功労者賞受賞

昭和43年の設立以来、同会の永年にわたる国指定重要無形民俗文化財「青海の竹のからかい」の運営と保存・継承活動が地域文化の振興に貢献しているとして文部科学大臣から表彰されたものであります。今後も、青海地域固有の伝統行事として次世代に伝え、地域の振興につなげていただくことをご期待申し上げます。



青海竹のからかい保存会の皆さんと米田市長

▶ 糸魚川中学校PTA・糸魚川東中学校PTA 活動に対する賞の受賞

糸魚川中学校PTAが、優良PTA文部科学大臣表彰を、糸魚川東中学校PTAが、公益社団法人日本PTA全国協議会会長表彰を受賞いたしました。

糸魚川中学校PTAは、広報誌が2年連続で県のコンクールで最優秀賞を受賞したことや、PTAのOB組織から永年にわたり様々な教育活動に協力いただいていることが高く評価されたものであります。また、糸魚川東中学校PTAは、活動内容、組織の見直しをはじめ、タブレット端末を利用したペーパーレス会議の実施など「持続可能なPTAを目指した組織改革」が高く評価されたものであります。今後も学校・保護者と連携した教育活動を展開して参ります。



糸魚川中学校PTA・糸魚川東中学校PTAの皆さんと米田市長、
轟本教育長

▶ 海洋高校出身者（中村泰輝選手、村山大洋選手、三輪隼斗選手）による全国大会の連覇

12月4日（日）に両国国技館で行われた第71回全日本相撲選手権大会において、中村泰輝選手が優勝し、大会2連覇を成し遂げられました。

また、10月に栃木県で行われた第77回国民体育大会相撲競技においても、成年男子個人戦で優勝し、前回大会に続き2連覇を成し遂げられました。さらに、同大会の成年男子団体戦において、海洋高校出身の村山大洋選手、三輪隼斗選手とともに優勝、大会史上初の5連覇を成し遂げられました。輝かしい成績を収められました選手の皆様の今後益々の活躍をご期待申し上げます。

市内で活躍する

クリエイターのご紹介！

クリエイターや手作り作家の移住を支援している「糸魚川ジオパーク匠の里創生事業」*で新たな移住者をお迎えしました！



伴 雄三 さん（千葉県出身／ハンドメイド作家）

中学校の教員を定年退職後、専門（技術・家庭科）の知識と技能を活かし、2019年からハンドメイド作家活動を開始しました。木と革の融合作品など、他にはない独創性のある作品づくりにこだわっています。

問合せ先：木と革の創作工房 Bangem（バンジェム）
ybansite@gmail.com



ペットスロープ



ペットフードスタンド

*糸魚川ジオパーク匠の里創生事業…芸術やものづくりによって、地域に活力をもたらす方を募集し、創作活動を通じた地域住民や市内作家の方等との交流協働から地域活性化を図ることを目的に、平成28年度からスタートしました。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 全国大会出場おめでとうございます! ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆



春の高校バレー 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会



(後列左から)
 薮本教育長、目黒選手、前山選手、丸山選手、久保田選手、糸魚川市スポーツ協会 清水会長
 (前列左から)
 松木監督、松木選手、米田市長、能登選手、石井選手

上越総合技術高等学校 男子バレー部

松木 太一 選手 (2年生・糸魚川中学校出身)

全国大会では自分たちの力を出せるよう一つでも多く勝てるようにがんばってきたい。

石井 翔 選手 (2年生・糸魚川中学校出身)

春高という大きな舞台で1試合でも多くできるようにがんばってきます。

目黒 巧 選手 (2年生・糸魚川中学校出身)

3年生の想いをしっかり受け止め、応援して下さった保護者の皆さまや先生の想いをこめてがんばってきます。

前山 莉武 選手 (2年生・糸魚川中学校出身)

春高は高校でバレーをやっている私たちの中で一番大きな舞台なので、自分たちのバレーがしっかりとできるように全ての人に感謝してがんばってきたい。

丸山 洋人 選手 (2年生・能生中学校出身)

練習から1球1球本番にむけてプレーし、1球集中でがんばりたい。

久保田 志恩 選手 (1年生・能生中学校出身)

緊張すると思うがそこを楽しさに変えて1年生らしくがんばってきたい。

新潟中央高等学校 女子バレー部

能登 杏菜 選手 (3年生・能生中学校出身)

小・中学校時代に指導してくださった方、応援してくださった地元の方たちのおかげで今回の結果がある。全国の舞台で自分が活躍している姿を見せることが、その方たちへの恩返しとなると思うので精一杯がんばりたい。



第20回全国中学生 都道府県対抗野球大会in伊豆

山岸 宥稀 選手 (糸魚川中学校3年生)

自分のやるべきことをやって優勝旗を新潟県に持って帰って来られるようにがんばりたい。



(左から)
 薮本教育長、山岸選手、伊藤選手、糸魚川市スポーツ協会 清水会長



JOCジュニアオリンピックカップ 2022年全日本卓球選手権大会 (カデットの部)

伊藤 誠 選手 (青海中学校2年生)

毎日練習してきたことを存分に出して、1戦でも2戦でも多く勝てるようにがんばってきたい。

おめでとうございます!

木浦小学校 博報賞・文部科学大臣賞受賞



(左から) 轟本教育長、中嶋里子校長、米田市長

木浦小学校が全校体制で取り組んでいる教育活動「わくわくプロジェクト」が、「博報賞」を受賞しました。さらにその受賞者の中から特に優れた活動として文部科学省に推薦され、「文部科学大臣賞」を受賞しました。

「わくわくプロジェクト」は全校児童と教職員が「わくわくすること・やりたいこと」を積極的に企画・提案し、年間を通して全校体制で実施する取組のことで、

全校児童が9人という環境を強みにし、子どもたちが笑顔になる活動を多彩に展開した点が高く評価されました。

問合せ先 こども教育課 こども教育係 ☎552-1511

能生学校給食センター 第17回全国学校給食甲子園 甲信越・北陸ブロック代表選出

両川絵美栄養教諭(能生学校給食センター) 食育授業コンテスト 優秀賞受賞

第17回全国学校給食甲子園で、能生学校給食センターが甲信越・北陸ブロック代表に選出され、全国ベスト24に入り、また両川栄養教諭が食育授業コンテストで優秀賞に選ばれました。

ベニズワイガニが多く獲れることで地元の漁師の生活や地域の観光を支えてきたこと、栽培が難しい越の丸なすを全国でも人気のブランド野菜とした生産者の思いなどを紹介し、土地や人、食材とのつながりが評価されました。



献立を考案した両川栄養教諭(前列左から2人目)と調理員の皆さん



応募した献立

ご飯、ジオ夏野菜と大豆の揚げ煮、小松菜の三色おひたし、ジオの恵みカニ玉スープ、牛乳(能生地域の小・中学校で提供されました)

問合せ先 こども課 管理係 ☎552-1511

令和4年度 市長表彰

市政の発展、福祉の増進、スポーツの振興や文化の向上などに貢献いただいた28人の皆さんを表彰しました。
(順不同)



11月25日(金) 市役所1階市民ホールで行われた表彰授与式に参加いただいた皆さん

- 区長として住民自治の振興に貢献
白石 雅也さん(角間)
- 生涯学習推進委員として社会教育の推進に貢献
楠田 法宣さん(能生)
- 青少年育成指導者として社会教育の推進に貢献
五味川 治さん(木浦)
- スポーツ協会会長としてスポーツ振興に貢献
水島喜代一さん(大和川)
- スポーツ推進委員としてスポーツ振興に貢献
木嶋 正人さん(桂)
- 医師として地域医療の向上に貢献
鈴木修一郎さん(東寺町)
- 糸魚川総合病院産婦人科医師として地域医療の向上に貢献
津留 明彦さん(南押上)
- 歯科医師として地域医療の向上に貢献
細山 義雄さん(横町)
- 民生委員・児童委員として住民福祉の向上に貢献
横澤 陽子さん(京ヶ峰)
- 交通安全指導員として交通安全運動の推進に貢献
嶋田 利郎さん(田海)
磯貝 謙二さん(中央)
- 消防団分団長として地域の安全確保に貢献
齊藤 孝之さん(田伏)
吉原 洋幸さん(東海)
- 消防団員として地域の安全確保に貢献
小林 稔和さん(外波) 中村 淳一さん(能生)
金澤 悟さん(横町) 山崎 圭一さん(根小屋)
西澤 勝行さん(根小屋) 比護 友和さん(須沢)
大森 勝久さん(中央) 利根川 学さん(平)
恩田与志幸さん(横町) 石崎 悟さん(中央)
池田 正行さん(下倉) 鷹澤 友昭さん(上刈)
西田 英司さん(須沢) 園田 長豊さん(谷根)
松村 健さん(上覚)

問合せ先 総務課 広報統計係 ☎552-1511

ジャストの中古車委託販売
愛車が高く売れるシステム
いくらで売るかは
あなたが決める!
バイクもOK!
詳細はホームページをご覧ください ジャスト 糸魚川 検索

ジャスト ☎025-562-4334
糸魚川市田海5564(糸信青海支店様向け) <http://just-itoigawa.jp>

運転手 大募集
「荷主様・お客様の喜び」を大切に
青海運輸(株)
アットホームな会社です
<http://oumiunyu.co.jp/>
求人内容はハローワークでご確認下さい
未経験者や女性の方も安心
お気軽にお問い合わせください
☎025-562-1403

こちらは有料広告欄です

第15回 相馬御風顕彰 ふるさと短歌大会

11月26日(土)、一般の部選者で歌人の田宮朋子さんの記念講演、選者選評、入賞者の表彰式を開催しました。

一般の部、児童・生徒の部あわせて2,072首の応募作品の中から、160首が入賞しました。

各部門の上位入賞作品を掲載します。

児童・生徒の部

一般の部

御風賞〈最優秀賞〉

雪解川父母眠るふる里を捨てた記憶が押し寄せて来る

大分県国東市 原 比呂子さん

優秀賞

蛍草、つゆ草呼び名の多々あれどとんぼ草とぞ母に習ひき

村上市 東海林 梨枝さん

父の歌集リュックの底に忍ばせて今年二度目のウトウ道ゆく

糸魚川市 松野 禎さん

手袋を買いに来るには早すぎる六月の庭に狐のお客

糸魚川市 佐藤 彩湖さん

御風賞〈最優秀賞〉

スカートに残る絵の具の白いシミみんなにはない私の思い出

糸魚川高等学校1年 和田 華帆さん

優秀賞

あじさいに聞かせてみてる八連符今日はいいとピンクがゆれた

糸魚川中学校2年 飯田 胡桃さん

夏休み家族旅行は東京へカメラ向けられ気分はモデル

能生中学校2年 佐藤 かなえさん

窓を開け君の空気を薄めてはしばらく二人きりの教室

慶應義塾湘南藤沢高等学校3年 石川 胡桃さん

大切に伸ばして切ったこの髪はだれかのための三十センチ

糸魚川高等学校1年 大島 夏希さん

寄港地は汐風香る桂浜龍馬と共に大海を見る

海洋高等学校3年 布施 遼人さん



◀上位入賞者記念写真



◀田宮朋子さんによる講演

問合先 文化振興課 文化行政係 ☎552-1511

八百年の時とともに
今も 琴ざわとば

糸魚川産 新そば 100%!

遠い祖先たちが考えた 里山のおもてなし

●テイクアウト...11:00~14:00まで ●デリバリー...5個から配達可能
※どちらも5個以上のご注文は前日の14時までにご連絡ください。

冬期休業のお知らせ 冬期休業期間：1月30日~2月10日頃まで
冬の降積雪時は除雪作業のため臨時休業いたします。

糸魚川市大谷内476-2 TEL 025-553-9383 FAX 025-555-7110
(営業時間) 11:00~14:00 《定休日》木・金曜日(1月15日~2月末) <https://www.kotozawa.com>

MK 明星開発株式会社

従業員募集

- 車両系重機が好きな方歓迎
※必要な資格は入社後取得可能です。(取得経費は会社が負担します)
- 定期昇給、賞与(年2)あり

明星セメント株式会社のグループ企業として、糸魚川工場のセメントプラント保守・保全のほか田海鉱業所にて採掘業務を行っています。

(お問い合わせ) 明星開発株式会社 人事担当まで
☎025-552-0934
糸魚川市上刈7-1-1(明星セメント株式会社糸魚川工場内)

こちらは有料広告欄です

おめでとうございます!

学生の部
3連覇!

第38回 全国削ろう会 北海道いわみざわ大会

と
匠 智 さん
渡 辺 匠 智 さん
(青海中学校1年生)

青海中学校1年生の渡辺匠智さんが、圧倒的な強さで3連覇を達成しました。優勝した渡辺さんは「小学生の頃は連覇は考えていなかった。北海道大会で3連覇を目指し、それが達成できた。さらに次の優勝を目指したい」と話されました。薄く削るコツは「どれだけ練習して、どれだけがんばれるか」と話していた渡辺さん。日々の練習を重ね、今後さらに技に磨きをかけ、次回は一般の部に挑戦するとのこと。



優勝報告をした渡辺匠智さん、米田市長



実演する渡辺さん

「削ろう会」とは…

かんなくず
極限まで薄い鉋屑を出すことを中心に、手道具や伝統技術の可能性を追求する会。大工をはじめとする木造・木工関係の職人のほか、その工具を作る鍛冶、手道具や職人に興味のある方が集まって、競い・楽しみながら技術交流をしています。

令和5年は、糸魚川で開催!

一般の方も見て、体験して、楽しめる大会を現在計画中です。

詳細は決まり次第、市の広報等でお知らせします。

- 開催期日
令和5年11月11日(土)・12日(日)
- 会場
糸魚川市民総合体育館

問合せ先 農林水産課 林業水産係 ☎552-1511

1日1組 予約限定メニュー 串揚げ&鉄板プラン
個室でのんびりワイワイ楽しめる
出来たてアツアツ

わが街、糸魚川。ろひめ
「ろひめグループ」

営業時間
ランチ 11:00~14:00
ディナー 17:00~22:00

定休日:第1・3火曜日、毎週水曜 予約・お問合せ ☎025-552-0300

docomo CMで話題 満22歳以下のみなさまを応援!

データ無制限を、おトクに使うなら!

ドコモ青春割

詳しくは、当店までお問合せください! U22

ドコモショップ糸魚川店 〒941-0067 新潟県糸魚川市横町4-7-10
【営業時間】10:00~19:00 【定休日】毎月第3火曜日

まずはお電話! **0120-234-846** 臨時営業日 1月17日(火)

Vol
09



糸魚川で学ぶ。

@HIGH SCHOOL (itoigawa/hakurei/kaiyou)



糸魚川の高校生、 続々と全国大会へ!

糸魚川白嶺高校空手道部の全国大会出場決定に続き、海洋高校・糸魚川高校の生徒も続々と活躍の幅を広げています!

海洋高校 / ★ 全国大会で最優秀賞受賞!



(左から)
岡部教諭、北原舞香さん
五十嵐英恵さん、渡邊海生さん
増田校長



12月16日(金)、秋田県男鹿市で全国水産・海洋高等学校生徒研究発表大会が行われ、「地域特産品化を目指したキャビア生産に関する研究～DNA分析による雌雄判別法の開発～」をテーマに資源育成コースの生徒3人が研究成果を発表し、最優秀賞を受賞しました!11月に行われた日本海北部地区大会で最優秀賞に輝き進んだ全国大会。全国の舞台でも堂々とした発表で、見事栄冠を勝ち取りました。

先輩から引き継いだこの研究も7年が経過し、学校としても思いが結実した結果となりました。

糸魚川高校 / ★ 2年生 加藤一汰さん 県高等学校弁論大会で最優秀賞を受賞!

11月8日(火)、全国高等学校弁論大会新潟県予選会が三条市で開かれ、2年生の加藤一汰さんが最優秀賞に選ばれました!「日本一おもしろい帰り道を考えてみた」と題し、えちご押上ひすい海岸駅と周辺の活性化に向けた活動体験を発表しました。加藤さんは、今年の夏に鹿児島県で行われる全国大会に出場します!

更なる磨きをかけ、自信をもって全国大会に臨んでくれることを期待しています。



高校魅力化コーディネーター 今月の思い



あけましておめでとうございます。新年の目標は立てましたか?目標は立てることも大事ですがそのうえで達成のため試行錯誤するのも大事です。達成に向けての試行錯誤、楽しみましょう!
(大久保)

SNSでも
高校の情報を
お知らせして
います

Instagram



Facebook



itoigawa.koukoumiryokuka

問合先 **こども課 管理係 ☎552-1511**

パソコン・スマホ



思ったより
かんたん!!

授業の無料体験
ができますよ!

私たちが
応援します

初心者・シニアにやさしく
資格取得・実務に強い!



無料 個別 説明会 開催!

日程: 1/10(火)~28(土) ※市広報特別期間
時間: 10:30~19:30
会場: わかるとできる糸魚川校

入会特典 **入会金 ⇨ 0** 円ほか**3点**
期限: 1月28日(土)まで 通常 11,000円(税込)

見学・体験・
話を聞くだけ
大歓迎!!



パソコン教室
わかるとできる

糸魚川校 TEL.550-4322

〒941-0057 糸魚川市南寺町 1-10-3

HP: わかるとできる糸魚川校



営業時間: 10:10~20:40の内、
曜日により休校時間帯
があります
休校日: 金曜・日曜・祝日

こちらは有料広告欄です



大切な大糸線 ～次代へつなく～

Vol.37 ★ 地域おこし協力隊員

着任あいさつ ★

大糸線沿線の魅力や、
利用促進のための取組
を紹介します

地域おこし協力隊

西山 茂 さん

(出身地:東京都品川区)

12月8日、JR大糸線のさらなる利用促進を図るため、大糸線の魅力発信等を行う地域おこし協力隊員が着任しました。



東京から犬1匹、猫1匹と移住してきました。

着任初日の辞令交付式では、市長からの激励の言葉や新聞、テレビの取材もあり期待の大きさを感じました。web制作、運用業務の経験、ダムマニア、工場マニアとしてテレビ出演の経験もあり、マニアックな視点を活かしつつ大糸線をPRしていきたいと思います。スノーボードが趣味の僕にはスキー場があり、美味しい海産物に恵まれた糸魚川はぜひいたくな場所です。

新住居は目の前が海なので、釣りやサーフィンにも挑戦したいと思います。

これからの糸魚川暮らしは、楽しみがたくさんです。

問合先 大糸線活性化協議会事務局 (都市政策課 交通政策係) ☎552-1511

図書館へ行こう!



新刊おすすめ図書

1月

青海図書館

一般向け

能生仕込み相撲道

こばやし のぶ や
小林 信也: 著 (新潟日報メディアネット)

国体の相撲で5連覇を達成した新潟県。海洋高校相撲部出身者の「いま」取材し、大相撲に進んだ力士や、大学へ進学しアマチュア相撲で戦うOBなど、それぞれの道を歩む姿を追う。『新潟日報』連載に加筆修正。



児童向け

みち

みうら たろう
三浦 太郎: 作 (あすなろ書房)

あぜみち、こみち、さんぽみち。さむいゆきみち、あついさばくみち。つかれたら、ちょっとよりみち。とおりみちには、ふみきりがとおせんぼ。ちかみちにあめがふっていたら、まわりみち。どんだんすすんでいったなら…?

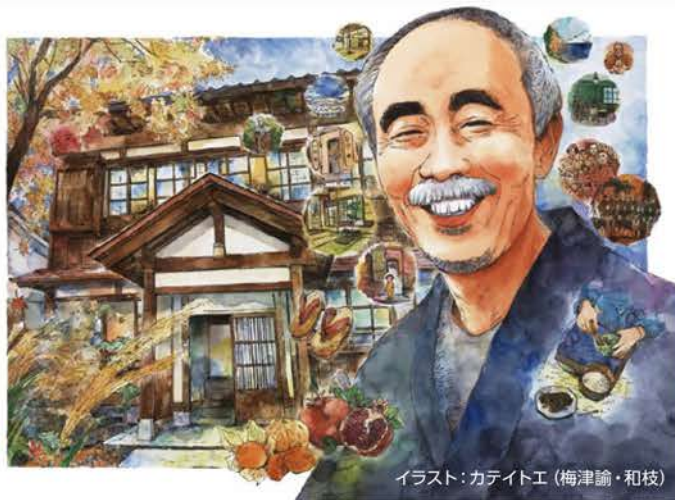


問合先 市民図書館 ☎552-6330

今年は相馬御風 (1883-1950) 生誕140年の記念イヤー。糸魚川の四季を愛した御風さんのエピソードを連載で紹介していきます。

140th
Anniversary

相馬御風生誕140年



No.

1

「義憤に駆られた冬」

冬の語源は「増ゆ」という説があります。あらゆる生命がエネルギーを蓄え増やし、来るべき時に備える期間と考えると、なるほど!と思います。

御風さんは、冬が大好きでした。食べ物はおいしいし、雪はきれい。雪に閉ざされることで、かえって家族や地域の絆が深まり、人々の心は豊かになるからという理由でした。そう、大好きだったんです。あの事件が起きるまでは…

親不知の東端近くにそそり立つ勝山。大正11(1922)年2月3日、その下を通る北陸線(当時)のトンネル西口で、親不知での線路除雪に従事していた作業員を乗せた列車が大雪崩に遭遇。92人の命が奪われ、重傷者もたくさんでした。

特に、蓮台寺、大和川、能生小泊の青壮年が多く亡くなったのは、農村漁村の男性が冬季農閑期、公共交通維持のための労働力としてあてにされていたからでした。当時は、まだまだ労働災害補償への考え方が未熟であり、当局により示された補償金は少額で、遺族は、子や夫が亡くなった悲しみに加え、未来の



収入も断たれることになり、途方に暮れていました。

当時御風さんは38歳。東京からUターンして6年。糸魚川で文筆業にいそしんでいましたが、事故そのものの悲惨さと、遺族への憐れみから義憤に駆られ、除雪作業員は単なる労働者ではなく、人流、物流を維持するという社会奉仕の名のもとに集まった献身的な人達であると主張。中村又七郎さん(幼馴染で政治家)とともに奔走し、要人にかけてあい、結果として補償額は十分なものになったといえます。

ただ、凄惨な事故だったゆえに、冬は、雪は、怖ろしい…しばらくは、そんな漠然とした思いに地域は覆われていました。

そのような中、事故から1年後、あの有名な、日本国中みんなが知っている御風さん作詞の童謡が発表されることになります。

次号へつづく >>

問合先 文化振興課 文化行政係 ☎552-1511

広報 **いといがわ**

ITOIGAWA

2023
Jan.
No.214

1

糸魚川市
ホームページ

株式会社ホープが運営するアプリケーション「マチイロ」をスマートフォンなどにダウンロードすることで、いつでもどこでも広報紙を読むことができます。

【発行】新潟県糸魚川市
【発行日】令和5年1月10日発行
【編集】糸魚川市総務部総務課広報統計係
〒941-8501 糸魚川市一の宮1-2-5
TEL 025-552-1511 FAX 025-552-8955
Eメール soumu@city.itoigawa.lg.jp

【制作】株式会社 アド・クリーク
【印刷】有限会社 池原印刷所

「1月の市のようす」は、広報いといがわ2月号で掲載します。

人口統計は
市ホームページ
または2次元コード
から確認できます。

